



市民参加型 市政づくり 市民連合会報

発行所 鹿児島市議会市民連合議員団
〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号
TEL・FAX099-224-7353 内線4061・4062・4063
mail:shimin@kagoshimashigikai.com

鹿児島市議会議員
さんたんぞの
三反園 輝男
議会報告

令和六年第二回定例会終了

令和6年第二回鹿児島市議会定例会は、6月11日から27日までの会期27日間開催されました。今回提案された議案17議案を原案通り可決して終了しました。
わが会派からは、合原ちひろ議員が個人質疑を行いました。主な議案、個人質疑は以下のとおりです。

一般会計を補正

12億3,801万4千円を追加した総額で2,899億5,639万9千円としました。

自動車購入

水槽付消防ポンプ車・・・2台
消防ポンプ車・・・2台
学校給食配送用自動車・・・6台
を購入します。

指定管理者を募集

- 1 国際交流センター
 - 2 斎場
(北部斎場及び南部斎場)
 - 3 かごしま環境未来館
 - 4 国民宿舎レインボー桜島、桜島マグマ温泉
 - 5 鹿児島アリーナ
- 令和6年6月指定管理者募集の告示
- 8月募集締切り
10月指定管理選定委員会 開催
12月第4回市議会定例会に 議案提出

松元地域を中心とした 新学校給食センターの 受配校を選定

1 選定方法

- ① 2時間喫食を実現するため、建設予定地を起点に直接距離が10km圏内(片道30分程度)の位置にあること
- ② 松元、中央、谷山給食センターの飽和化や自校方式校の施設の老朽化等の課題を効果的に改善できること
- ③ 効率的な配送計画が見込まれること

2 選定する受配校

宮元小	(185)
星峯東小	(195)
現谷山給食センター	6校
松元幼稚園	(81)
松元中	(814)
石谷小	(428)
春山小	(521)
東昌小	(57)
松元小	(499)
現松元給食センター	6校

子育て世帯住替支援事業の補助制度を創設

子育てしやすい住まいと住環境を確保するとともに、地域の活性化につなげるため、本市に住み続けたい子育て世帯の住宅取得費等の一部を補助する。

補助制度の概要

(1) 共通要件

項目	内容
世帯	・18歳未満の子供がいる世帯又は妊娠している方がいる世帯 ・鹿児島市内在住(本市に住民票があること)
住替後	・人数に応じた居住面積(最低居住面積水準)を有する住宅 ・建築確認における検査済証が交付されている住宅 ・立地適正化計画における居住誘導区域内

(2) 住替別要件等

補助額	要件	住替別	
		持家	賃貸住宅
住宅取得費用の1/2(上限10万円) ※親と同居・近居(2km以内)する場合は5万円加算	「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の建築物エネルギー消費性能基準・従前の所有者が親族でないこと に適合する住宅	新築住宅	既存住宅
		・かごしま団らんみらい創造プランの対象団地内(29団地) ・新耐震基準を満たす住宅 ・所有者が親族でないこと ・公的賃貸住宅(公営住宅・UR等)でないこと	・かごしま団らんみらい創造プランの対象団地内(29団地) ・新耐震基準を満たす住宅 ・所有者が親族でないこと ・公的賃貸住宅(公営住宅・UR等)でないこと
引越費用の1/2(上限5万円)			

ネーミングライツ提案型 施設を追加

谷山サザンホールを追加します。

桜丘西小	(340)
桜丘東小	(354)
星峯西小	(357)
西陵小	(604)
武岡小	(468)
星峯中	(405)
桜丘中	(470)

皇徳寺小	(270)
皇徳寺中	(354)
西陵中	(421)
宮元幼稚園	(22)
現中央給食センター	3校
武岡台小	(214)
武岡中	(415)
広木小	(768)
現自校方式校	8校
中山小	(1,830)

主な個人質疑

問 保育士等職員配置基準条例の改正内容及び経過措置は。

答 満3歳以上満4歳未満の幼児等に対する保育士等の員数をおおむね20人につき1人から、おおむね15人につき1人に、満4歳以上の幼児等に対する保育士等の員数をおおむね30人につき1人から、おおむね25人につき1人に変更するものである。また、本市の保育士等の配置の状況に鑑み、当分の間、改正前の員数とする経過措置を設けています。

問 本市の保育士等の職員配置の現状（各職員配置改善加算の適用状況）及び経過措置がない場合にさらに必要となる保育士等の人数は。

答 施設型給付費等における各職員配置改善加算の適用を受けた保育所及び認定こども園は約96%、チーム保育推進加算の適用を受けた保育所は約15%、チーム保育加配加算の適用を受けた認定こども園は約95%となっており、適用を受けた施設においては、経過措置がない場合の保育士等職員配置基準と同等の手厚い配置がなされています。これらの配置改善加算の適用状況を基に、経過措置がない場合にさらに必要となる保育士等の人数を積算

いたしますと、市全体で30人程度になるものと見込んでおります。

問 保育士等の確保について本市のこれまでの取り組みと課題は。

答 保育士等の確保につきましては、これまで民間保育士等処遇改善補助事業や保育士等奨学金返済補助事業のほか、負担軽減に係る取組として、保育所等のICT化に対し助成する保育所等業務効率化推進事業や保育所等紙おむつ処理支援補助事業などに取り組んできたところである。これらの取り組みを通じ、一定の成果が出ている一方で、職員配置基準の見直し等に伴うさらなる保育士確保が必要になることが見込まれることから、今後においても、保育士の安定的な確保が課題であると考えております。

問 保育士による殺人未遂事件について、容疑者が受け持ったような傷を負っていたとの報道を耳にしました。本市の当該施設へのこれまでの対応及び事件発生後の対応は。

答 同園につきましては、これまで不適切保育が疑われる事案の相談等は、特になかったところでございます。事案発生後、同園から本市へは、6月8日に電話で報告があり、9日に本市職員が同園を訪問し、事案の概要及び今

後の対応について確認を行うとともに、10日に指導監査を実施し、理事長、園長及び保育士等から改めて事案の概要やこれまでの園の運営状況等について聴き取り調査を行ったところである。また、10日と11日には、本市から心理士と巡回支援指導員を派遣し、施設への助言や園児及び保育士等の心のケアなど、側面的支援を行ったところであります。

問 2024年4月の鹿児島市議会議員選挙における年代別投票率は。

答 令和6年4月14日執行の市議会議員選挙における抽出調査による年代別の投票率は、18・19歳 28・11%、20歳代 20・8%、30歳代 28・39%、40歳代 36・69%、50歳代 43・7%、60歳代 52・24%、70歳以上 51・5%となっております。

問 投票率の向上についての課題及び今後の取り組みは。

答 投票率につきましては、本市下傾向にあり、その背景には、若者を中心とした政治的無関心や政治離れがあると指摘されていることから、引き続き、様々な啓発活動を行うとともに、出前授業などの実施により、若い世代の政治意識の向上に努めてまいります。

いと考えております。

問 不妊に悩む方への今後の支援の取り組みは。

答 本市の不妊治療費助成事業や不妊専門相談センター、各保健センターでの相談対応など、不妊に悩む方に寄り添った支援を推進するとともに、県に対しては、本市市民も県の助成制度の対象とするよう要請していくなど、引き続き妊娠・出産を希望する方の支援の充実に向け取り組んでまいります。

問 拡大新生児スクリーニング検査について本市の関わり方と今後の取り組みは。

答 母子健康手帳交付時や妊娠8か月時の面談において、検査に関する情報提供を行うとともに、精密検査が必要になった場合には、県や医療機関と連携して適切な支援につないでいるところでございます。今後におきましても、県の取り組みを注視しながら、適切な情報提供と丁寧な支援に努めてまいります。

問 熱中症特別警戒アラートとは。

答 熱中症特別警戒アラートとは、都道府県ごとの全ての暑さ指数情報提供地点において、翌日の数値が35以上になると予測される場合に、国により発表されるものであります。

いつでもお気軽にご連絡ください。

☆鹿児島市議会市民連合議員団☆

〒892-0816 鹿児島市山下町11番1号

TEL・FAX 099-224-7353 内線4061・4062・4063

mail:shimin@kagoshimashigikai.com

